

「官民協働海外留学支援制度」平成26年度公募開始！

企業ニーズを踏まえた留学に集中的に支援を行う制度の募集がスタートしました。
学生のみなさんの積極的なご応募をお待ちしています。

- 募集対象：学部学生、大学院生、高等専門学校、専門学校在籍学生
- 応募要件：日本国籍を有する者又は日本の永住を許可されている者
(独)日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準を満たす者 他
- 採用人数：300名(予定)
- 留学期間：28日以上1年以内
※平成26年8月21日から平成27年3月31日の間に留学が開始される計画
※留学の成果の観点より、「3か月以上」の留学期間が望ましい。

○事前・事後研修

採用学生には留学前後に留学目的等を明確化し、留学成果をフォローアップするための事前・事後研修を実施

＜支援内容＞ ※国費の奨学金と比較して、非常に手厚い支援内容です。

- 奨学金：月額12～20万円を給付 ⇒**全て給付型！**
- 渡航費：10～20万円
- 学費等：上限額（30万円）の範囲で支給
- 研修参加費：交通費の一部を支給

※奨学金月額と渡航費は、留学先地域により異なります。

＜対象プログラム＞ 学生が主体的に計画、実施する個人プラン

※留学先における受入機関（留学先機関）が存在する計画であること。

※既存プログラム（海外大学が主催するサマープログラム等）へ参加する場合には、それに加え、必ず主体的活動（インターンシップ、ボランティア等）を盛り込むこと

※留学中に行う研究プロジェクトも主体的活動と見なされる

※企業側のニーズに見合うスキルが培える活動であることが選考時に考慮される

※日本企業の海外展開先（支店、工場等）へのインターンシップや留学先が教育機関でない（例：研究所や企業、NGO のインターン等）場合も応募可

○支援メニュー

「新興国コース」

今後成長が期待される新興国において、現地語の習得、異文化理解、インターンシップやボランティア等の活動を行う留学を支援する。

「世界トップレベル大学等コース」

世界大学ランキング上位100位以内に位置する等渉外国におけるトップレベルの大学や研究所等において、学修、研究やフィールドワーク、インターンシップ等の体験活動を行う留学を支援する。

「自然科学系、複合・融合系人材コース」

自然科学分野、複合・融合系における学修、学修、研究やフィールドワーク、インターンシップ等の体験活動を行う留学を支援する。留学地域は問わない。（自然科学系分野、複合・融合系分野での新興国への留学、世界トップレベル大学等への留学を含みます）。

「多様性人材コース」

各々の分野において、世界を視野に、社会に影響を与えていきたい等意欲のある人材が行う留学を支援する。留学地域は問わない。

○募集スケジュール（平成26年度）

平成26年3月10日（月）	募集開始	
4月21日（月）	募集締切	※在籍大学を通じて提出
5月上～下旬	書面審査（一次審査）	
5月下旬	書面審査結果通知	※在籍大学を通じて通知
6月中～下旬	面接審査（二次審査）	
6月下旬	採否結果通知	※在籍大学を通じて通知
8月上旬	第一回事前研修	

⇒平成26年8月21日（木）支援スタート

○応募方法

学生（申請書類作成）→ 大学（申請書類確認）⇒ JASSO（日本学生支援機構）

募集要項等は、<http://tobitate.jasso.go.jp> から

ダウンロードできます。

不明な点などは、渉外部渉外課国際交流室まで、お気軽にお問い合わせください。

TEL：023-628-4017 / E-Mail：rgkokusai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp